

株主の皆さまへ

平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

2014年度第1四半期(2014年4月～6月)のブラザーグループの連結業績は、通信・プリンティング機器が堅調に推移したことに加え、中国のIT関連顧客向けの産業機器が好調で、売上高は前年同期比で増収となりました。営業利益は売上高の増加に加え、為替のプラス影響などもあり増益、経常利益は営業利益の増加に加え、為替予約に係る決済差損が減少したことなどもあり増益、四半期純利益は経常利益の増加に加え、賃貸用不動産の売却に伴う特別利益の計上や、税効果会計の影響による法人税等の減少などのため大幅増益となりました。

2014年度通期の業績予想につきましては、主にIT関連顧客からの需要拡大が続く産業機器の見通しを引き上げたことに伴い、売上高は6,800億円、営業利益は500億円と、前回の予想を上回る見込みです。

今後とも、何卒ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

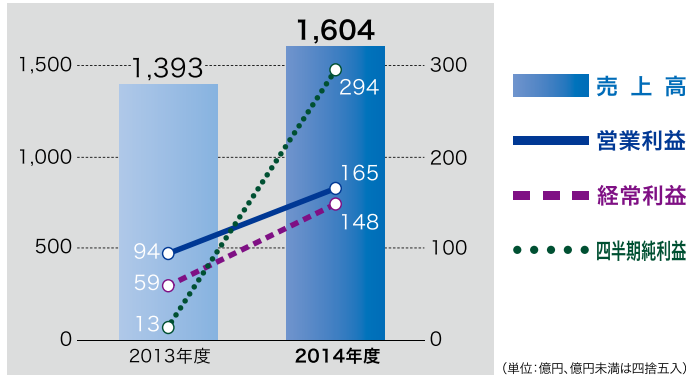


代表取締役社長

小池利和

2 開く

2014年度 第1四半期の業績概況



(単位:億円、億円未満は四捨五入)

※2014年度第1四半期の平均為替レート:米ドル=102円、ユーロ=140円
2013年度第1四半期の平均為替レート:米ドル=98円、ユーロ=127円

2014年度 通期の業績予想について

(単位:億円、億円未満は四捨五入)

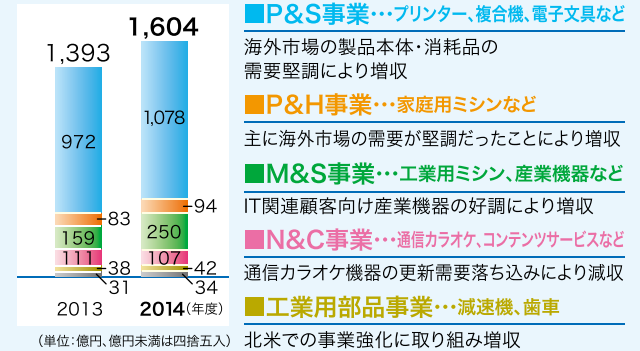
| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 当期純利益 |
|--------------------------------|-------------------|-----------------|-----------------|------------------|
| 2014年度予想 '14 8/4発表 (対前年増減率) | 6,800 (+10.2%) | 500 (+15.5%) | 460 (+29.2%) | 490 (+154.9%) |
| 2014年度予想 '14 5/8発表 | 6,700 | 470 | 430 | 460 |
| 2013年度実績 | 6,168 | 433 | 356 | 192 |

売上高 主にIT関連顧客からの需要拡大が続く産業機器の見通しを引き上げたことに伴い、前回予想を上回る見通し
利益 売上高の増加見通しに伴い、営業利益・経常利益・当期純利益についても前回予想を上回る見通し

予想部分の
為替レート | 1米ドル=100円、1ユーロ=138円で変更なし

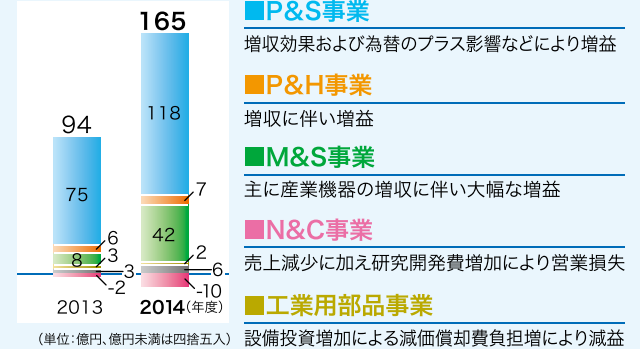
この株主通信に記載されている事項には、将来についての予想に関する記述が含まれています。実際の業績はこれらの見通しと異なる結果がありうることをご承知おきください。

売上高 事業セグメント別



(単位:億円、億円未満は四捨五入)

営業利益 事業セグメント別



(単位:億円、億円未満は四捨五入)

- プリンティング・アンド・ソリューションズ(P&S)事業
- パーソナル・アンド・ホーム(P&H)事業
- マシナリー・アンド・ソリューション(M&S)事業
- ネットワーク・アンド・コンテンツ(N&C)事業
- 工業用部品事業
- その他事業

株主通信 第123期 第1四半期のお知らせ

※本通信は2014年3月末時点での株主の皆さまにお送りしておりますことをご承知ください。

ブラザー工業株式会社

(証券コード:6448)

【株主名簿管理人】三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
〒137-8081 東京都江東区東砂7丁目10番11号
電話/0120-232-711 (通話料無料)

①開く

ここからゆっくりはがしてご覧ください。
万一ぬれた場合は十分に乾かしてからはがしてください。

第122回定時株主総会を 開催しました

2014年6月24日(火)に「第122回定時株主総会」を名古屋東急ホテル(愛知県名古屋市)にて開催し、過去最多の546名の株主の皆さまにご出席いただきました。

総会では、2013年度のブラザーグループの業績や中期戦略達成に向けた取り組みなどについてご説明しました。その後の質疑応答では、例年以上の数のご質問に対し、経営陣が時間をかけ丁寧にお答えしました。また、議案はいずれも原案通り承認可決されました。総会終了後には「株主懇談会」を開催し、当グループの役員や従業員が、多くの株主の皆さまと交流しながら製品やサービスなどをご紹介します。



過去最多の株主さまが出席されました

■総会決議の概要

第1号議案 取締役11名選任の件

原案どおり取締役に小池利和、石川茂樹、長谷川友之、平野幸久、西條温、服部重彦、深谷紘一の7氏が再選され、神谷純、佐々木一郎、石黒雅、松野聡一の4氏が新たに選任され、就任いたしました。

第2号議案 取締役3名に対する業績連動型報酬支給の件

原案どおり承認可決されました。

詳細は以下のWebページをご覧ください。

<http://www.brother.co.jp/pub/investor/meeting/pdf/2014/ketsugi.pdf>

ブラザーの 環境保全 活動

ブラザーグループでは
持続的発展が可能な社会の構築に向け、
世界各地でさまざまな活動に
取り組んでいます。その中から、今回は
アメリカでの活動をご紹介します。

ブラザー インターナショナルコーポレーション(U.S.A.) (以下、BIC(USA))は、オフィスのあるアメリカ・ニュージャージー州で3月29日(土)から5月31日(土)にかけて行われた「ニュージャージー・ツリー・リカバリー・キャンペーン」に参加しました。このキャンペーンは、2012年に同州を襲ったハリケーン「スーパー・ストーム・サンディ」の被災地で、地元住民の皆さんと樹木を再生する活動として始まったものです。期間中、BIC(USA)の従業員は、州内の各地域で行われた植樹や地域住民に提供する苗木の準備・配布などの活動にボランティアとして参加しました。最終日には、BIC(USA)の社長と従業員が、家族や友人、同州政府の森林課の皆さんとともに、ラウンドバレー州立公園で近隣住民の方への3,000本の苗木の配布と、園内の清掃をして活動を締めくくりました。



BIC(USA)役員・従業員による植樹



よりよい地球環境を、
あなたとともに。
www.brotherearth.com